

平成 27 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 レーサム
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 田 中 剛
JASDAQ コード 8890
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 本 部 長 松 倉 信 行
電 話 03-5157-8881

剰余金の配当（復配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 27 年 6 月 24 日開催予定の第 24 期定時株主総会（以下「本総会」といいます。）に付議する剰余金の配当について決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、剰余金の配当につきましては、本総会にて正式決定される予定です。

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 26 年 5 月 14 日公表)	前期実績 (平成 26 年 3 月期)
基準日	平成 27 年 3 月 31 日	同左	平成 26 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	18 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭
配当金総額	829 百万円	—	—
効力発生日	平成 27 年 6 月 25 日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 剰余金の配当等の決定に関する方針

中期 3 ヶ年経営計画（平成 26 年 3 月期～平成 28 年 3 月期）の下、平成 27 年 3 月期までの当初 2 年間に
おいて、多様なお客様のニーズに応えられる強固な財務基盤と十分な在庫を積上げることができたことで、
平成 28 年 3 月期以降も収益の中長期の安定的な成長軌道に強い自信を深めたことも踏まえ、このたび、株主
の皆様に対する利益還元を早期に正常化させるべく、新たな利益還元方針を以下のとおり決定し、平成 27 年
3 月期末から配当を復活させることといたしました。

具体的には平成 27 年 3 月期末から 1 株当たり 18 円の配当を復活させ、今後これを安定配当として継続実
施いたします。さらに平成 28 年 3 月期からは、業績連動の考え方に基づき、各年度の配当は連結配当性向
20%以上を基本とした上で、親会社株主に帰属する当期純利益の状況に応じて配当額の支払に努めてまいり
ます。

内部留保資金につきましては、現在の主力事業である資産運用事業における商品開発に加えて、新たな成
長事業の開拓にも注力する等、将来にわたって企業価値を向上させていくための資金として活用してまいり
ます。

以上